

(五十音順)



審査委員長

あいはら りさ
栗飯原 理咲

アイランド株式会社／代表取締役社長
NTTコミュニケーションズ、リクルート社を経て現職。日本最大級のお取り寄せの情報サイト「おとりよせネット」をはじめ、「フーディストノート」「朝時間.jp」などのウェブサイトや、キッチン付きイベントスペース「外苑前アイランドスタジオ」を運営。



あおき けんじ
青木 健二

株式会社三越伊勢丹／バイヤー
伊勢丹新宿店・日本橋三越本店・銀座三越でのライフスタイル・リビング領域のバイヤーを経て、自社プライベートブランドの開発や新規SPA事業の企画・運営、店舗開発に携わる。現在は自社ギフトECサイト「MOO:D MARK by ISETAN (ムードマークバイセタン)」で、ミレニアルやZ世代を中心とした幅広い層に向け、多彩なジャンルの商品セレクト・開発を主導。



いちだ のりこ
一田 憲子

文筆家
OLを経て、編集プロダクション勤務後、フリーライターとして独立。女性誌、単行本の執筆などを手がける。「暮らしのおへそ」「大人になったら着たい服」(主婦と生活社刊)では、企画編集から執筆までを手がける。2017年より、ひとりで取材から執筆までを手がけるウェブサイト「外の音、内の香」を主宰。



いのうえ しんいち
井上 真一

株式会社食文化／新規事業担当取締役
豊洲市場を拠点とし、卸・仲卸と共に豊洲市場の食材のECを行なうと共に、全国各地に出向き生産者の発掘を行なう。農水省・都道府県・市町村の委託で、農産物の販路拡大業務や講演など多数。



いわや たかみ
岩谷 貴美

フードプロデューサー
雑誌やテレビ・ラジオなどの食特集で企画考案が多く、光文社「女性自身」では月1ペースで、お取り寄せ食品や飲食店のカラー特集ページの企画・構成・執筆を担当。また、ホテルや食イベントのコンテストなどの審査員もつとめる。最近では、ホテルやレストランのアフタヌーンティーなどのメニュー監修も多数。



すがわら よしみ
菅原 佳己

全国ご当地スーパー協会代表理事／スーパーマーケット研究家
放送作家、専業主婦、出版社勤務を経て、2012年出版のご当地スーパー本が話題に。著書や新聞連載などを通し、埋もれた日常食の発掘とご当地スーパーの魅力を伝える一方、協会を設立し、「ご当地スーパーグランプリ」を主催。



むらやま らむね
村山 らむね

消費ジャーナリスト・顧客視点アドバイザー
1995年個人HP「らむね的通販生活」を立ち上げ。2000年からイーライフにて企業SNSのプロデュースを担当。2004年スタイルビズ設立。以後、企業のECや顧客コミュニケーションの企画・運営を担う傍ら、経産省の委員や社外取締役を複数つとめる。情報経営イノベーション専門職大学客員教授。日経MJなど連載多数。



やぎぬま しゅうこ
柳沼 周子

株式会社エンファクトリー／バイヤー
大手小売業での婦人服売場、服飾雑貨のバイヤー・新規ブランド開発を経て、2006年よりオンラインセレクトショップ「スタイルストア」に参画。グッドデザイン賞審査委員(2021-2024年)、にいがた産業創造機構「百年物語」マーケティングアドバイザー(2021-2023年)。